広報 HIMAWARI
ひまわり
第17号
平成30年8月1日
発行
社会福祉法人 雲南ひまわり福祉会　TEL:0854-42-1635

雲南ひまわり福祉会の『働き方改革』～さぁ! みんなでどうやってやろう～

はじめに

雲南ひまわり福祉会は『地域で共に暮らす喜びをめざし』を基本理念とし、障がいをもつ方やそのご家族の皆様にとって、住み慣れた地域で安心して暮らせるための支援を行ってきたところであり、法人設立以来、今年で、18年目を迎えることができました。これまでの間、法人の活動を続けてこられましたのも、地域の皆様を初め、多くの皆様のご厚情の賜と感謝申し上げます。

今回の広報でも、法人の日頃の様子をできる限りイメージしていただくため、活動の中からピックアップして紹介していきます。

振り返れば『7年5ヶ月』

当法人の謂れる特色を数字（期間）として表現した言葉です。この法人の特色は、今年2月、社会福祉法人全国社会福祉協議会から発行された『月刊福祉（3月号）』の特集としても掲載されました。特集のテーマは『福祉経営におけるイノベーション』とされ、『職場への定着支援は、スタッフとしっかり向き合うこと』と題し、スタッフの職場への定着について、これまでの当法人の取組みやその思いを執筆したものです。振り返ってみますと、今年8月時点で、実に7年5ヶ月の間、正規スタッフの離職者が0（ゼロ）で推移しています。

まだまだ未熟な私たちであり、これからレベルアップし飛躍に繋げていかなくてはなりません。そこで、平成29年度には、第2期中・長期経営計画の策定を行ったところであり、今後5年間の法人経営の指針として活用していきます。

私たちの第2期中・長期経営計画

さぁ！みんなでどうやってやろう

『働き方改革ってなんですか？』とスタッフから質問を受けました。当法人としては、重点目標として掲げている『安心して働ける職場づくり・職場への定着支援』のことであると認識しています。私たちは、障がいをもつ方への『サービスの質の向上』は、スタッフの職場への定着から繋がるものと確信しており、私たちが働く場として、私たちに合ったワークスタイルを、私たちみんなで力を合わせて作ってきました。当法人にとって、今の環境が一番良いということは決してないと考えており、良いところもあれば、これから向き合っていかなければならない課題もたくさんあります。少しずつ『改善』や『解決』に向けて、『みんなでどうやってやろう！』という、これまでと変わらない『スタッフからのボトムアップ』のスタイルで、より働きやすい職場づくりを目指していきます。

『しまね女性の活躍応援企業』として島根県知事表彰を受賞

これまでの当法人の取組みが評価され、平成30年2月16日に『第2回しまね女性の活躍応援企業表彰』（島根県知事表彰）を受けることができました。

この表彰は、女性の活躍促進に向けて積極的に取組む事業主等を表彰し、その取り組みを広く公表することにより、県内企業等における女性活躍促進の一層の促進を図ることを目的に表彰されるものです。

表彰式当日は、『第2回しまね女性の活躍応援企業表彰』と『第1回しまね働く女性きらめき大賞』の両賞合わせて行われ、企業表彰4社、個人表彰5名が表彰されたところです。当法人にとっては、誠に光栄なことであり、今後の法人発展のための大きな励みになるものと確信しております。

この度の受賞は、当法人に関係する皆様からのご厚情の賜と心より感謝しております。

これからも『サービスの質の向上』と『安心して働ける職場づくり・職場への定着支援』を念頭に、スタッフ一同研鑽を重ねてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いします。

島根県知事表彰授賞式の様子

『昼食・宅配弁当サービス』のための厨房設備が生まれ変わりました

今年5月、島根県共同募金会様から助成を受け、厨房設備の更新等の整備ができ、早速活躍しています。当該厨房設備は、当法人が障がいのある方の支援の一環として取り組んでいる就労支援活動等に使用しています。就労支援活動の中でも、当法人にとって主体となる事業として、調理班の業務（厨房業務）として行っている『昼食サービス』及び『宅配弁当のサービス』は、平成13年4月の施設開設以来、夢であった思い入れの強い、念願のサービスとしてスタートさせたものです。調理班の業務には、法人スタッフはもちろんですが、利用される方にも同業務に従事してもらっています。

全自動炊飯器

食器洗浄機

冷凍冷蔵庫

『昼食サービス』は、当法人事業所を利用される方及びスタッフに対する昼食の提供を、『宅配弁当のサービス』は、主として一人で暮らされている高齢の方や地域の関係機関等から注文を受けて弁当の宅配を行っています。また、宅配弁当のサービスは、ただ弁当の提供のみならず、高齢の方に対する見守り活動といった付加的な効果もあり、遠方で暮らすご家族の方に対する安心にも繋がっており、大変貴重なサービスとしても活用されています。

このような状況の中、平成13年4月の業務開始から17年が経過しており、『機器の老朽化による厨房業務従事者への危険性』と『昼食サービス及び宅配弁当サービスの利用者増に伴う業務負担の軽減』が喫緊の課題となっていました。

今回助成を受けて厨房設備の更新等を実施できたことにより、サービスを停滞させることなく安全に効率よく活躍してくれることと思います。

赤い羽根の共同募金は、皆様の温かい募金からなるものです。本当にありがとうございました。

（※）今回整備した備品等の一部をピックアップし掲載しています。

法人の財務状況

貸借対照表（平成30年3月31日）

（単位：円）

資産の部	当年度末	前年度末	増　減	負債の部	当年度末	前年度末	増　減
流動資産	65,068,580	54,569,557	10,499,023	流動負債	13,494,389	11,665,172	1,829,217
現金預金	23,487,561	21,341,658	2,145,903	事業未払金	5,887,430	3,521,241	2,366,189
事業未収金	41,000,454	32,503,176	8,497,278	1年以内返済予定設備資金借入金	2,100,000	2,100,000	0
貯蔵品	580,565	724,723	-144,158	預り金	0	904,092	-904,092
				職員預り金	735,891	724,740	11,151
固定資産	542,036,404	547,961,467	-5,925,063	賞与引当金	4,771,068	4,415,099	355,969
基本財産	306,931,465	317,229,226	-10,297,761	固定負債	4,200,000	6,300,000	-2,100,000
土地	28,059,950	28,059,950	0	設備資金借入金	4,200,000	6,300,000	-2,100,000
建物	274,636,977	284,630,224	-9,993,247	負債の部合計	17,694,389	17,965,172	-270,783
建物附属設備	3,234,538	3,539,052	-304,514	純資産の部			
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	基本金	10,870,000	10,870,000	0
その他の固定資産	235,104,939	230,732,241	4,372,698	第1号基本金	1,000,000	1,000,000	0
建物	1,110,032	1,366,106	-256,074	第3号基本金	9,870,000	9,870,000	0
建物附属設備	1,388,940	529,068	859,872	国庫補助金等特別積立金	153,911,174	164,016,324	-10,105,150
構築物	870,130	935,036	-64,906	その他の積立金	221,650,541	215,094,756	6,555,785
機械及び装置	310,600	406,000	-95,400	人件費積立金	8,491,793	8,455,533	36,260
車輌運搬具	4,781,056	7,091,163	-2,310,107	修繕積立金	25,472,313	25,459,064	13,249
器具及び備品	4,450,376	5,215,444	-765,068	備品等購入積立金	7,500,000	7,500,000	0
ソフトウェア	543,264	94,668	448,596	施設・設備整備積立金	176,062,855	170,562,855	5,500,000
人件費積立資産	8,491,793	8,455,533	36,260	工賃変動積立金	4,123,580	3,117,304	1,006,276
修繕積立資産	25,472,313	25,459,064	13,249	次期繰越活動増減差額	202,978,880	194,584,772	8,394,108
備品等購入積立資産	7,500,000	7,500,000	0	（うち当期活動増減差額）	14,949,893	19,479,991	-4,530,098
施設整備等積立資産	176,062,855	170,562,855	5,500,000				
工賃変動積立資産	4,123,580	3,117,304	1,006,276	純資産の部合計	589,410,595	584,565,852	4,844,743
資産の部合計	607,104,984	602,531,024	4,573,960	負債及び純資産の部合計	607,104,984	602,531,024	4,573,960

平成29年度収入内訳

（単位：円）

区　分	金　額	構成比
就労支援事業収入	11,369,665	4.10%
障害福祉サービス等事業収入	203,941,466	73.55%
借入金利息補助金収入	329,865	0.12%
経常経費寄付金収入	296,560	0.11%
受取利息配当金収入	2,431,887	0.88%
その他の収入	3,417,396	1.23%
施設整備等補助金収入	6,086,185	2.19%
前期末支払資金残高	49,419,484	17.82%
		0.00%
合　計	277,292,508	100.00%

平成29年度支出内訳

（単位：円）

区　分	金　額	構成比
人件費支出	136,104,966	49.08%
事業費支出	23,386,035	8.43%
事務費支出	28,341,454	10.22%
就労支援事業支出	10,060,094	3.63%
支払利息支出	176,400	0.06%
設備資金借入金元金償還支出	2,100,000	0.76%
固定資産取得支出	12,178,300	4.39%
積立資産支出	6,500,000	2.34%
当期末支払資金残高	58,445,259	21.08%
合　計	277,292,508	100.00%

雲南ひまわり福祉会は皆様のお越しを心より歓迎します。お気軽にお越しください。

皆さんの活動を紹介します

生活介護事業所

ほっとらいふ雲南

ほっとらいふの一日

ほっとらいふでは、朝、みんなが集まると、お茶を飲みながら朝礼をします。朝礼の中でも盛り上がるのが「今日の天気」。天気予報をチェックしてきた人が「今日は晴れ！」「昼からは雨が降るよ！」というと、うなずく人や、首を振る人など様々です。その後午前の活動をみんなで決めて、午前中はレクリエーションをします。

レクリエーションは、ほっとらいふの中でボウリングや巨大ジェンガをしたり、晴れた日はドライブや施設の周りをのんびり散歩します。午後は作業活動で、ひまわり祭りなどのイベントの飾り作りや、貼り絵、塗り絵などをしています。毎日、みんなでおしゃべりしながら、楽しく活動しています！

みんなでお花見！　桜をバックにはいポーズ‼

みんなノリノリでカラオケ♪

貼り絵がんばってます！
ひまわり祭りに向けて飾り作り

女子会・男子会

１月から３月にかけて、特別に女子会と男子会が企画されました！

女子会は、カフェに出かけスイーツを楽しむ「花よりだんご会」、抗菌・消臭効果や風邪予防の効果があるアロマスプレーを作る「アロマ会」、温泉に出かける「温泉で美肌になる会」、玉造温泉へ足湯に行く「足湯の会」の４つのグループに分かれて活動しました。それぞれ会話に花が咲き、楽しいひと時を過ごしました。

男子会は２月初めに「松江ニューアーバンホテルスカイビューキャンドル」に出かけ、昼食バイキングを楽しみました。好きなものを選んでたくさん食べることができ、皆さん満足のようでした。

温泉で体も心もぽっかぽか！

男性メンバーでごはん（行ってきました‼）

交流活動

今年度から新たに、雲南市人権センター主催のデイサービス事業に、ほっとらいふから数名が参加しています。内容は、作業療法や音楽療法、歯科ブラッシング指導などで、５月の活動ではトマトの苗の植え付けをしました。

この事業では、他事業の方とも活動を通して交流を深めています。まだ、少し緊張している様子ですが、回数を重ねるごとに、打ち解けてきているようです。活動が終わると「楽しかった」と、笑顔で帰ってこられ、月に１回、２時間程度ではありますが、楽しみの一つとなっているようです。

絵はがき作りに挑戦
ステキな作品ができました！
思いが届きますように★

トマトの苗を植えました！

“カフェひだまり”がオープンしました!!

平成30年４月の雲南市立病院の建て替え開院に合わせて、病院内に市内の障がい者就労支援事業所等が共同で運営する「カフェひだまり」がオープンしました。軽食や飲み物の販売を行うほか、各事業所で製造した物販も行っています。この事業により各事業所の収益増による工賃向上のほか、利用者さんの接客などによる社会性・やる気の向上及び職業能力の開発も期待しています。

きすきの里では、自立を目指し社会性を身に付けるため、人との交流を大切にしており、元気にあいさつすることを心掛けています。利用者の皆さんが、「いらっしゃいませ。」と笑顔で接客しておられ、病院に来られるみなさんからも好評です。きすきの里の当番は毎週水曜日です。雲南病院にお越しの際は是非、「カフェひだまり」にお立ち寄りください。

◎場　　所　雲南市大東町飯田96−１
雲南市立病院
新本館１階連絡通路スペース
テーブル席　６席（２台×３席）
カウンター席　７席

◎営　　業　月曜日〜金曜日（祝日は除く）
10時00分〜15時00分

◎実施主体　雲南病院カフェ運営協議会
社会福祉法人雲南ひまわり福祉会
就労継続支援Ｂ型事業所きすきの里
社会福祉法人あおぞら福祉会
生活介護事業所野の花
NPO法人ふれんど
就労継続支援Ｂ型事業所ほたるハウス
社会福祉法人雲南広域福祉会
就労継続支援Ｂ型事業所しゃぼん玉工房
社会福祉法人仁寿会
生活介護事業所山楽園

就労継続支援B型事業所

きすきの里

きすきの里では利用者の皆さんの様々なニーズを把握し、そのニーズの実現を目指し日々取り組んでいます。就労支援活動を通じ、技術はもちろんのこと、生活習慣、自主性、協調性、社会性等を身に付け、自立した生活に繋がるよう支援しています。現在、22名の仲間とスタッフで楽しく、自分の仕事にやりがいを持って日々活動をされています。

放課後等デイサービス事業所

ひなたぼっこきすき

ひなたぼっこのミニミニコンサート♪

５月にはひなたぼっこきすきにて「ミニミニコンサート」を行いました。山陰を拠点に音楽活動されている持田陽平さんを迎えてのミニミニコンサート♪

ひなたぼっこの子どもたちも手拍子やそれぞれに好きな楽器を使って楽しい音楽活動となりました。

〜絆をつむごう〜

ひなたぼっこきすきでは、発達障がいを抱えるお子さんや医療的ケアの必要なお子さん、その他、さまざまな障がいを抱えるお子さんを支えている家族の方を応援してしています。

「絆をつむごう」は、そんなお子さんを支えているお母さんたちが中心となって開かれている子育て茶話会です。気軽なおしゃべりの中でお互いの悩みを相談したり、さまざまな情報交換の場となっています。定期的に開催する予定となっておりますので、興味のある方は「ひなたぼっこきすき」スタッフまでお問い合わせ下さい。

ボランティアさんによる絵本朗読会

毎年、春休みや夏休みなどの期間、絵本の朗読をして下さるボランティアさんがいます。絵本の大好きな子どもたちは、この時間がとても楽しみで「絵本のおばさん」としてすっかりおなじみとなっています。

ひなたぼっこきすきでは、ご理解のあるボランティアの方を募集しています。子どもたちとの関わりや清掃活動など、お手伝いして下さる方は「ひなたぼっこきすき」スタッフまでお問い合わせ下さい。

お問い合わせ　放課後等デイサービス事業所 ひなたぼっこきすき　電話 (0854) 47-7222